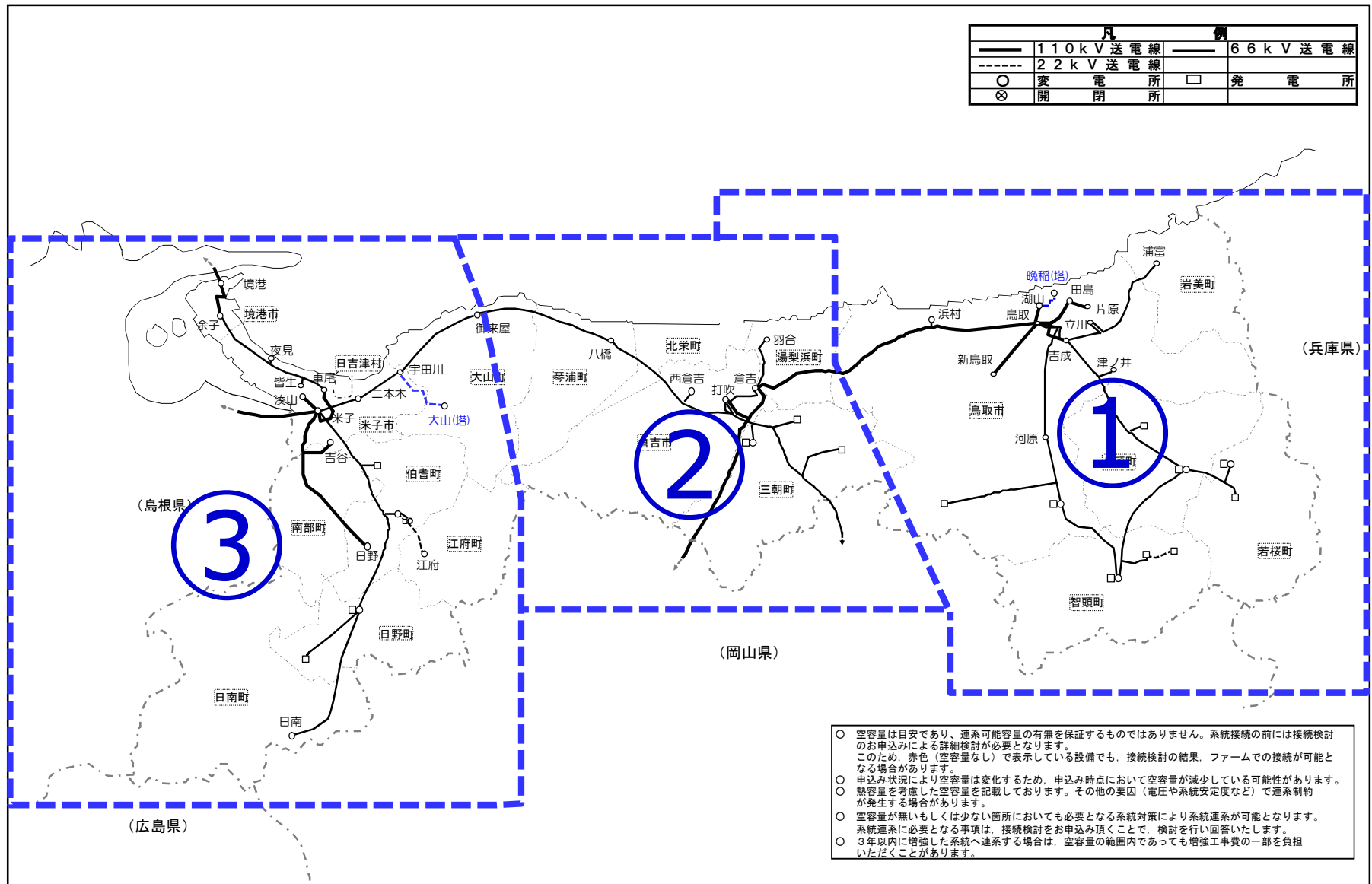
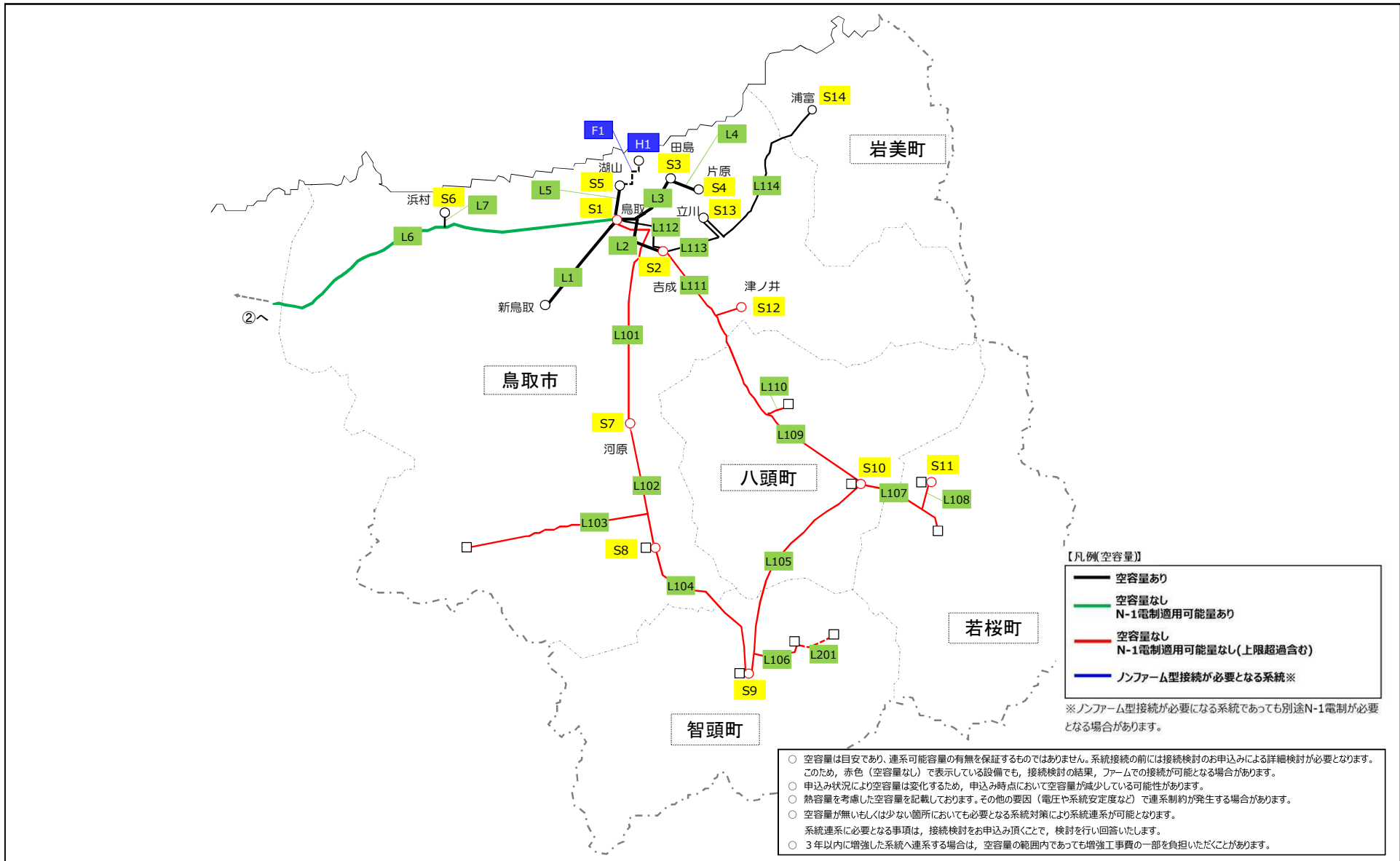


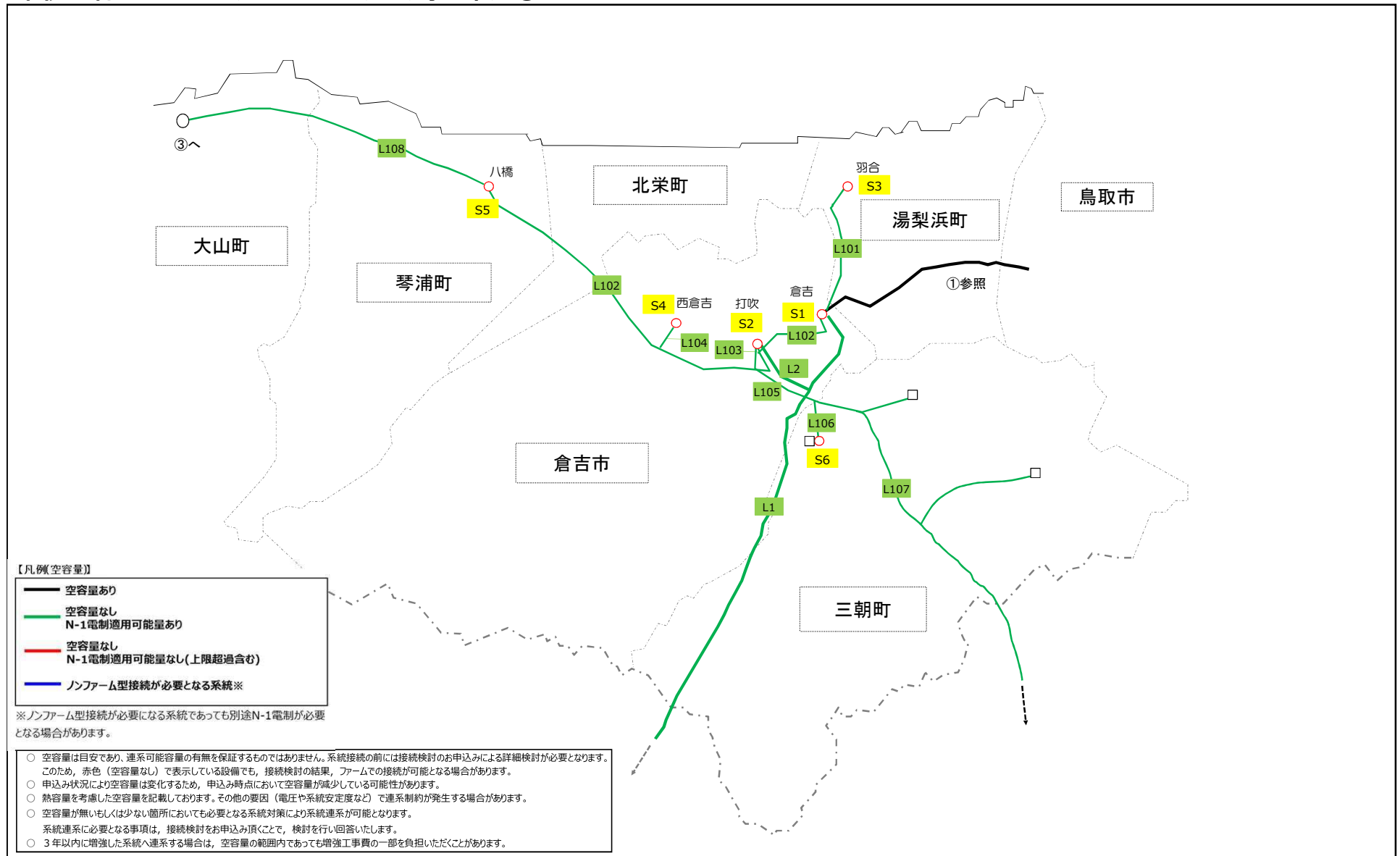
系統空容量マップ（110kV以下）（鳥取県）



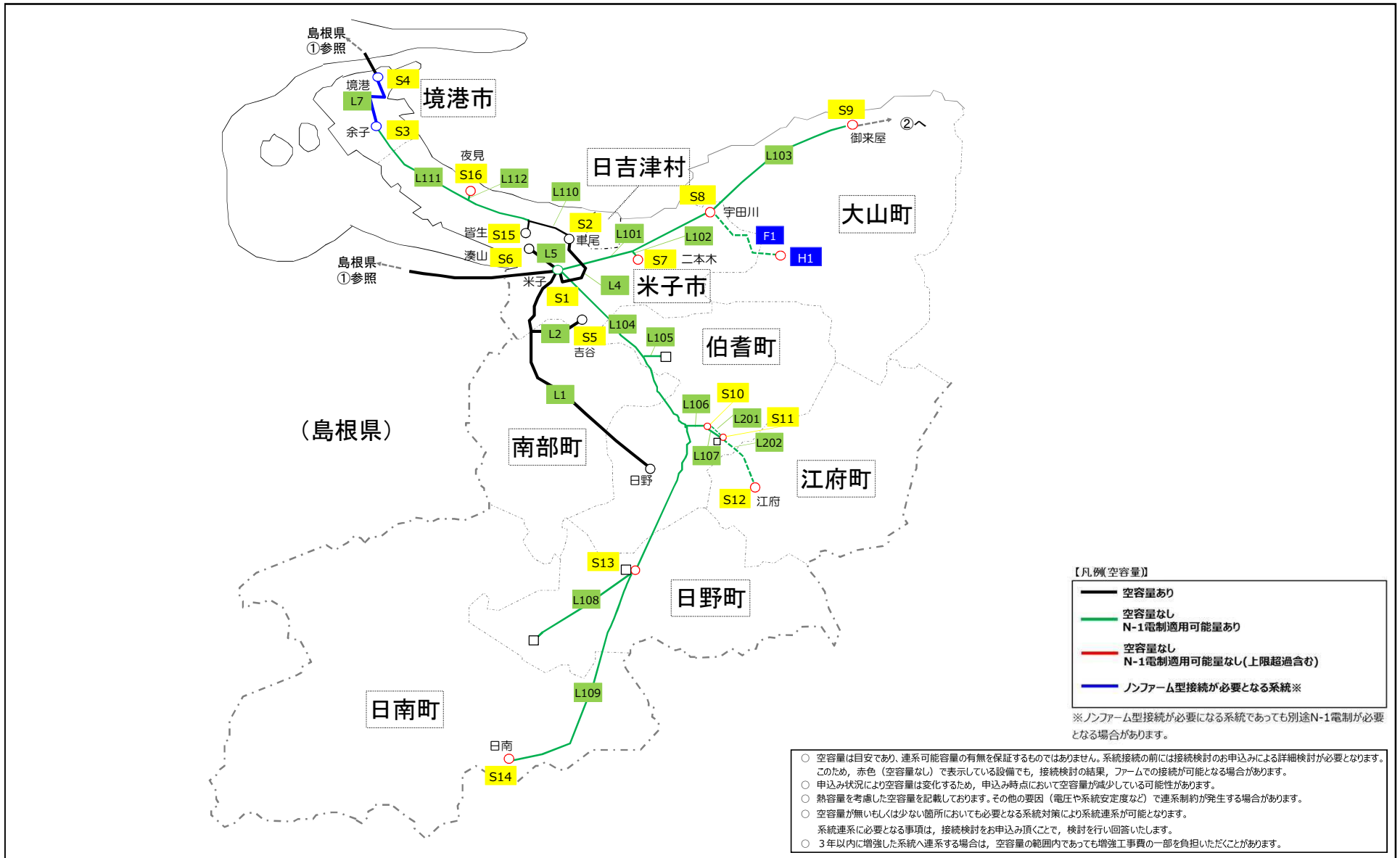
系統空容量マップ (110kV以下) (鳥取県) ①



系統空容量マップ（110kV以下）（鳥取県）②



系統空容量マップ (110kV以下) (鳥取県) ③



【留意事項】

- (1) 運用容量値は、電圧や系統安定度などの制約により、変わる場合があります。備考欄をご参照願います。
 - ※1 1回線送電線(1バンク運用)のため1回線(1バンク)設備容量を記載
 - ※2 3回線送電線(3バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し2回線(2バンク)分の容量を記載
 - ※3 4回線送電線(4バンク運用)のため1回線(1バンク)故障時を考慮し3回線(3バンク)分の容量を記載
 - ※4 1バンク変電所のため、1バンク故障時の対応を考慮し、移動後容量を記載
- (2) 容量値は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、容量値が変更となる場合があります。
- (3) 原則として熱容量に基づき容量を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (4) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可否が変更となる場合があります。適用不可の場合の理由は以下のとおりです。
 - #1 1回線送電線のため
 - #2 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
 - #3 配電用変電所のため(高圧電源の系統連系の場合、N-1電制は対象外となります。)
 - #4 2回線送電線の分割運用等のため
- (5) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (6) 発電設備等が連系する変圧器によっては、別途バンク逆潮流対策が必要になる可能性があります。
- (7) 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、空容量の範囲内であっても、増強工事費の一部を負担いただくことがあります。
- (8) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開していません。
- (9) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。

○シート①

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	ノンファーム型接続	ノンファーム運用系統		備考
							当該設備	上位系考慮				当該設備	上位系のノンファーム設備	
L1	鳥取連絡線	110	2	976	488	熱容量	294	294	可	462	-	-	-	
L2	鳥取吉成線	110	2	554	277	熱容量	209	209	可	277	-	-	-	
L3	田島支線	110	2	302	151	熱容量	151	151	可	151	-	-	-	
L4	田島片原線	110	1	52	52	熱容量	52	52	不可 #1	-	-	-	-	※1
L5	湖山線	110	2	262	131	熱容量	131	131	可	131	-	-	-	
L6	鳥取線	110	2	194	97	熱容量	0	0	可	42	-	-	-	
L7	浜村支線	110	2	144	72	熱容量	64	64	可	72	-	-	-	
L101	河原線	66	1	51	51	熱容量	0	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L102	用瀬線	66	1	32	32	熱容量	0	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L103	佐治線	66	1	-	-	熱容量	38	0	-	-	-	-	-	◇
L104	大内用瀬線	66	1	43	43	熱容量	10	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L105	八東大内線	66	1	32	32	熱容量	0	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L106	新大呂支線	66	1	31	31	熱容量	15	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L107	春米線	66	1	-	-	熱容量	21	0	-	-	-	-	-	◇
L108	来見野支線	66	1	43	43	熱容量	40	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L109	八東支線	66	1	32	32	熱容量	0	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L110	竹市支線	66	1	-	-	熱容量	47	0	-	-	-	-	-	◇
L111	津ノ井線	66	2	102	51	熱容量	17	0	可	51	-	-	-	
L112	吉成線	66	1	58	58	熱容量	42	36	不可 #1	-	-	-	-	※1
L113	立川線	66	2	158	79	熱容量	72	36	可	79	-	-	-	
L114	浦富線	66	2	86	43	熱容量	36	36	可	43	-	-	-	
L201	戸津線	11	1	-	-	熱容量	3	0	-	-	-	-	-	◇
F1	湖山晩稲線	22	1	14	14	熱容量	14	4	不可 #1	-	-	-	-	※1

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	ノンファーム型接続	ノンファーム運用系統		備考
		一次	二次					当該設備	上位系考慮				当該設備	上位系のノンファーム設備	
S1	鳥取変電所	110	66	1	57	57	熱容量	0	0	不可 #2	-	-	-	-	※1
		110	22	1	9	6	熱容量	6	6	不可 #2	-	-	-	-	※4
		110	6	2	52	23	熱容量	18	18	不可 #3	-	-	-	-	
S2	吉成変電所	110	66	3	171	57	熱容量	2	0	不可 #2	-	-	-	-	※1
		110	6	2	52	14	熱容量	14	14	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6	1	14	14	熱容量	14	14	不可 #3	-	-	-	-	
S3	田島変電所	110	22	1	9	4	熱容量	4	4	不可 #2	-	-	-	-	※4
		110	6	2	52	23	熱容量	23	23	不可 #3	-	-	-	-	
		110	22	1	9	4	熱容量	4	4	不可 #2	-	-	-	-	※4
S4	片原変電所	110	6	1	19	9	熱容量	9	9	不可 #3	-	-	-	-	※4
		110	22	1	9	4	熱容量	4	4	不可 #2	-	-	-	-	※4
		110	6	1	19	9	熱容量	9	9	不可 #3	-	-	-	-	※4
S5	湖山変電所	110	22	1	9	4	熱容量	4	4	不可 #2	-	-	-	-	※4
		110	6	1	19	9	熱容量	9	9	不可 #3	-	-	-	-	※4
		110	6	2	33	14	熱容量	6	6	不可 #3	-	-	-	-	
S7	河原変電所	66	22	1	9	6	熱容量	0	0	不可 #2	-	-	-	-	※4
		66	6	2	23	9	熱容量	5	0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	6	1	14	9	熱容量	7	0	不可 #3	-	-	-	-	※4
S9	大内変電所	66	6	1	9	9	熱容量	9	0	不可 #3	-	-	-	-	※1
		66	6	1	9	9	熱容量	7	0	不可 #3	-	-	-	-	※1
		66	6	1	5	5	熱容量	2	0	不可 #3	-	-	-	-	※1
S12	津ノ井変電所	66	22	2	19	9	熱容量	6	0	不可 #2	-	-	-	-	
		66	6	2	38	19	熱容量	17	0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	22	2	19	9	熱容量	9	9	不可 #2	-	-	-	-	
S13	立川変電所	66	6	2	28	14	熱容量	13	13	不可 #3	-	-	-	-	
		66	22	1	9	6	熱容量	2	2	不可 #2	-	-	-	-	※4
		66	6	2	19	9	熱容量	2	2	不可 #3	-	-	-	-	
S14	浦富変電所	66	6	2	19	9	熱容量	2	2	不可 #3	-	-	-	-	※4
		66	6	1	5	5	熱容量	5	4	不可 #3	-	-	-	-	※1
		22	6	1	5	5	熱容量	5	4	不可 #3	-	-	-	-	※1

○シート②

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	ノンファーム型接続	ノンファーム適用系統		備考
							当該設備	上位系考慮				当該設備	上位系のノンファーム設備	
L1	湯原倉吉線	110	2	356	178	熱容量	170	0	可	152	-	-	-	
L2	打吹支線	110	2	488	244	熱容量	243	0	可	244	-	-	-	
L101	羽合線	66	2	86	43	熱容量	24	0	可	43	-	-	-	
L102	八橋線	66	2	116	58	熱容量	6	0	可	46	-	-	-	
L103	臥経寺支線	66	2	164	82	熱容量	61	0	可	82	-	-	-	
L104	西倉吉支線	66	2	164	82	熱容量	81	0	可	82	-	-	-	
L105	小鹿第二線	66	1	31	31	熱容量	10	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L106	牧支線	66	1	43	43	熱容量	39	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L107	小鹿原子力機構線	66	1	31	31	熱容量	27	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L108	御来屋線	66	1	-	-	熱容量	31	0	-	-	-	-	-	◇

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	ノンファーム型接続	ノンファーム適用系統		備考
		一次	二次					当該設備	上位系考慮				当該設備	上位系のノンファーム設備	
S1	倉吉変電所	110	66	2	114	57	熱容量	0	0	可	38	-	-	-	
		110	6	2	42	19	熱容量	18	0	不可 #3	-	-	-	-	
S2	打吹変電所	110	22	1	9	6	熱容量	6	0	不可 #2	-	-	-	-	※4
		110	6	2	42	19	熱容量	18	0	不可 #3	-	-	-	-	
S3	羽合変電所	66	6	2	28	14	熱容量	9	0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	22	1	9	6	熱容量	6	0	不可 #2	-	-	-	-	※4
S4	西倉吉変電所	66	6	1	14	9	熱容量	8	0	不可 #3	-	-	-	-	※4
		66	6	2	38	19	熱容量	15	0	不可 #3	-	-	-	-	
S5	八橋変電所	66	6	1	9	9	熱容量	5	0	不可 #3	-	-	-	-	※1

○シート③

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%×回線数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	ノンファーム型接続	ノンファーム適用系統		備考
							当該設備	上位系考慮				当該設備	上位系のノンファーム設備	
L1	米子連絡線	110	2	976	488	熱容量	258	210	可	481	-	-	-	
L2	吉谷支線	110	2	176	88	熱容量	77	77	可	88	-	-	-	
L4	車尾線	110	2	418	209	熱容量	180	180	可	202	-	-	-	
L5	湊山線	110	1	60	60	熱容量	60	60	不可 #1	-	-	-	-	※1
L7	境港余子線	110	1	136	136	熱容量	77	0	不可 #1	-	適用	-	基S24-1	※1
L101	米子線	66	2	158	79	熱容量	0	0	可	50	-	-	-	
L102	二本木支線	66	2	164	82	熱容量	80	0	可	82	-	-	-	
L103	宇田川線	66	1	50	50	熱容量	5	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L104	黒坂線	66	2	64	32	熱容量	0	0	可	32	-	-	-	
L105	新橋線	66	2	-	-	熱容量	22	0	-	-	-	-	-	◇
L106	旭支線	66	2	64	32	熱容量	4	0	可	32	-	-	-	
L107	新川平線	66	1	43	43	熱容量	17	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L108	日野川第一線	66	1	43	43	熱容量	38	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L109	日南線	66	1	43	43	熱容量	41	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L110	皆生線	66	2	134	67	熱容量	51	21	可	67	-	-	-	
L111	余子支線	66	2	76	38	熱容量	0	0	可	31	-	-	-	
L112	夜見支線	66	2	100	50	熱容量	36	0	可	50	-	-	-	
L201	旭新川平線	22	1	15	15	熱容量	3	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
L202	江府線	22	1	14	14	熱容量	2	0	不可 #1	-	-	-	-	※1
F1	宇田川大山線	22	1	14	14	熱容量	8	0	不可 #1	-	-	-	-	※1

変電所 No	変電所名	電圧 (kV)		台数	設備容量 (100%×台数) (MW)	運用容量値 (MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制適用可否	N-1電制適用可能量 (MW)	ノンファーム型接続	ノンファーム適用系統		備考
		一次	二次					当該設備	上位系考慮				当該設備	上位系のノンファーム設備	
S1	米子変電所	110	66	3	285	190	熱容量	0	0	可	83	-	-	-	※2
		110	6	2	42	19	熱容量	19	19	不可 #3	-	-	-	-	
S2	車尾変電所	110	66	2	114	57	熱容量	21	21	可	50	-	-	-	
		110	6	2	52	23	熱容量	23	23	不可 #3	-	-	-	-	
S3	余子変電所	110	66	1	57	57	熱容量	45	0	不可 #2	-	適用	-	基S24-1	※1
		110	22	1	11	6	熱容量	1	0	不可 #2	-	適用	-	基S24-1	※4
S4	境港変電所	66	6	2	28	14	熱容量	8	0	不可 #3	-	適用	-	基S24-1	※2
		110	6	3	52	28	熱容量	10	0	不可 #3	-	適用	-	基S24-1	
S5	吉谷変電所	110	22	2	23	9	熱容量	9	9	不可 #2	-	-	-	-	
		110	6	2	38	19	熱容量	8	8	不可 #3	-	-	-	-	
S6	湊山変電所	110	6	1	28	9	熱容量	9	9	不可 #3	-	-	-	-	※4
		66	22	2	28	9	熱容量	9	0	不可 #2	-	-	-	-	
S7	二本木変電所	66	6	1	23	9	熱容量	7	0	不可 #3	-	-	-	-	※4
		66	22	1	9	6	熱容量	0	0	不可 #2	-	-	-	-	※4
S9	御来屋変電所	66	6	2	19	9	熱容量	0	0	不可 #3	-	-	-	-	
		66	22	1	23	9	熱容量	0	0	不可 #3	-	-	-	-	
S10	旭変電所	66	6	1	14	14	熱容量	2	0	不可 #2	-	-	-	-	※1
		66	6	1	14	9	熱容量	5	0	不可 #3	-	-	-	-	※4
S11	新川平変電所	66	22	1	14	14	熱容量	2	0	不可 #2	-	-	-	-	※1
		66	6	1	-	-	熱容量	0	0	-	-	-	-	-	◇
S12	江府変電所	66	6	1	5	5	熱容量	3	0	不可 #3	-	-	-	-	※1
S13	黒坂変電所	66	6	1	9	9	熱容量	8	0	不可 #3	-	-	-	-	※1
S14	日南変電所	66	6	1	5	5	熱容量	4	0	不可 #3	-	-	-	-	※1
S15	皆生変電所	66	6	3	47	14	熱容量	13	13	不可 #3	-	-	-	-	
S16	夜見変電所	66	22	1	9	6	熱容量	0	0	不可 #2	-	-	-	-	※4
		66	6	1	19	9	熱容量	0	0	不可 #3	-	-	-	-	※4
H1	大山配電塔	22	6	1	5	5	熱容量	2	0	不可 #3	-	-	-	-	※1